

戸頭中3年生が議会を体験 よりよい取手市をつくるための提案を発表

「取手市の課題解決のために、市はどのような事業を行うべきか」をテーマに、取手市議会と戸頭中学校3年生との協働事業として、【第1部】中学校での出前授業、【第2部】議場での中学生による模擬議会を行いました。

【第1部】出前授業

11月12日に市議が取手市立戸頭中学校を訪問。
3学年2クラス、65名の生徒への出前授業を行いました。

各クラスに市議が訪問し、まずは自己紹介や議会クイズで場を和ませるところからスタート。各グループに分かれ、事前に作成した提案をもとに市議と相談しながら発表内容を決めた後、モニターにパワーポイントなどの資料を提示しながらグループで発表しました。

市議からは、発表の感想や第2部に向けたアドバイスを話し、第1部の出前授業を終えました。



【第2部】中学生議会

12月18日に戸頭中学校3年生の皆さんが市議会議場に集まり、模擬議会を開催しました。グループごとに登壇し、第1部の出前授業でまとめあげた議案を、自分たちで作ったスライドを投影しながら説明。それに対して、ほかの生徒や市議から質疑が行われました。質疑の中には「提言を実現させるための予算はどこから捻出するのか」などの鋭い内容も。説明したグループの生徒は、力を合わせて真剣に答弁しました。

最後に、議会で議案の採決時に実際に使用しているタブレット端末の採決システムで、自分たちで考えた議案の採決を行いました。生徒はそれぞれグループに分かれて賛成・反対ボタンをタッチ。中には可否同数で議長裁決となった議案もあり、生徒議長が緊張した面持ちで可否を決定しました。採決の結果、12の議案の中から4つが可決され、これを生徒議長の皆さんから岩澤議長に手渡し、その後の調査を託しました。

可決された議案は、今後、市議会で調査していきます。



254号

取手市議会だより

ひびき

令和7年1月15日

第4回定例会の討論

災害時の避難所運営の調査のため常総市を視察

2・3ページ

第4回定例会の議決結果

「議員と語ろう取手の未来～市民との意見交換会～」

開催のご案内

4ページ

発行・編集責任者：取手市議会議長 岩澤 信

発行：取手市議会 編集：取手市議会事務局

住所：〒302-8585 茨城県取手市寺田5139

電話：0297-74-2141

メールアドレス：gikai@city.toride.ibaraki.jp

Web版ひびきは、右の二次元コードから



討論

第4回定例会で審議された議案・請願に対する議員の討論の概要をお伝えいたします。議案には市長が提出するものと、議員が提出するものがあります。

市長提出議案

奨学金貸付条例の一部改正…修正可決

〔原案の内容〕奨学金の貸付金額の増額、奨学生の資格要件の変更など

上記改正案の修正動議…可決

(提出議員…金澤 克仁 ほか2人)

〔修正動議の内容〕親権者等に滞納があった場合でも、滞納金の納付の意思が認められる場合など情状を考慮すべきときには、奨学生の資格を認める。

山野井議員…修正動議に賛成

奨学金の目的は、経済的に困難な状況にある学生に対する支援。税金の滞納者は保護者であり、受益者である奨学生に波及させ教育の機会を奪うことは貧困の連鎖を助長する。一方で奨学金の原資が税であることなども考慮する必要がある。滞納者に対しては適切な支援策を考慮することで教育機会へのアクセスを確保するほうが有益。滞納者についての緩和要件を付した本修正動議に賛成する。

細谷議員…修正動議に賛成

二つの修正動議は、憲法第26条の教育を受ける権利をどうやって守っていくかという内容。一方、市の原案は、憲法第30条の納税義務に重きを置いたもの。納税を重視した原案に対して、教育のほうが大事であるという態度を議会が示したことは貴重である。

指定管理者の指定(取手ウェルネスプラザおよびウェルネスパーク)…可決

〔内容〕取手ウェルネスプラザおよびウェルネスパークの指定管理者を指定するもの

遠山議員…反対

指定管理者制度について、民間を否定するものではないが、市民の税金で建てた公共施設は市が責任を持って直営で運営するべきである。

染谷議員…賛成

取手ウェルネスプラザおよびウェルネスパークは、現在は毎週のようにイベントがあり、実施事業も増え、順調に運営し、来館者も増えている。令和7年度から指定管理者が代わるが、今まで以上の運営ができると思う。



取手ウェルネスプラザ

指定管理者の指定(かたらいの郷)…可決

〔内容〕かたらいの郷の指定管理者を指定するもの

遠山議員…反対

指定管理者制度について、民間を否定するものではないが、市民の税金で建てた公共施設は市が責任を持って直営で運営するべきである。

染谷議員…賛成

かたらいの郷の指定管理者は、長年指定管理をしていることに加え、令和7年度から自主事業を増やすことなどを考えている。地域との連携等を考えた運営を期待する。



取手市立かたらいの郷

令和6年度一般会計補正予算(第8号)…可決

〔内容〕扶助費の増額、ESCO事業として実施する藤代庁舎照明LED化事業委託費、ナラ枯れ対応経費、取手駅東西連絡地下通路内公衆トイレ設置実施設計費など

岡口議員…賛成

藤代庁舎照明LED化ESCO事業は、第二次取手市地球温暖化防止実行計画に基づき、照明器具を蛍光灯からLEDに改修することで、省エネルギー化や二酸化炭素排出量の削減につながる。また、LED化により寿命が延び、修繕や交換に要する維持管理費の削減を図ることができる。

長塚議員…賛成

体育施設であり、指定避難所でもあるグリーンスポーツセンターにWi-Fiを導入することで、利便性の向上や情報取得だけでなく、デジタルを駆使したさまざまな取り組みが可能になる。接続範囲が一部エリアとのことで、実際の接続状況や利用者の声を聞き、範囲の拡大なども視野に入れて進めることを期待している。

古谷議員…賛成

取手駅前公衆トイレを東西連絡地下通路内にバリアフリー対応のトイレとして新設する実施設計費、戸頭消防署の非常用発電機を改修するための実施経費、登園・降園管理や保護者との連絡、キャッシュレス決済などのシステムを導入する保育施設への補助金等、市民生活に直結する補正予算は必須である。



TAC取手グリーンスポーツセンター

議員提出議案

企業・団体献金の全面禁止を求める意見書…可決 (提出議員…本田 和成 ほか1人)

石井議員…賛成

日本維新の会では、政治腐敗を根絶するために、企業・団体献金の全面禁止や政治資金の完全公開、政策活動費の廃止など、政治浄化に取り組んでいる。企業・団体献金の全面禁止に加え、政治団体から政党への献金も全面禁止を提案しており、すぐにでも実現できるよう賛成する。

遠山議員…賛成

取手市議会では令和6年3月に政治資金規正法の改正を求める意見書を国に提出している。問題の根源は企業・団体献金であり、全面禁止すべき。政党助成金は、二重取りと言われても当然のことである。

現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書…否決

(提出議員…本田 和成 ほか1人)

根岸議員…賛成

今後、医療DXの推進が図られ、マイナ保険証の利便性が上がれば、おのずとマイナ保険証の利用率が上がり、現行の健康保険証の役割も縮小していく。それまではマイナ保険証と現行の健康保険証をどちらも使えるようにしておけば、職員の膨大な事務作業や窓口対応負担は必要がない。資格確認書の送付にかかる費用は、税金の無駄遣いにほかならない。

加増議員…賛成

法律上は任意とされているマイナンバーカードの取得が事実上義務化される内容で問題がある。また、オンライン資格確認システムでエラー発生などのトラブルが続く、保険資格確認手段として不確実であり、現行の保険証を残してほしいという世論が広がっている。

請願

情報公開・公文書管理の改善を求める請願書…不採択 (提出者…取手駅前開発を考える会 比嘉 恒雄 ほか1人 紹介議員…加増 充子)

〔請願事項〕

- 1 諸会議の会議録は要約記録だけでなく、データ記録を取り、文書の保存基準に従ってこれを保存すること
- 2 「事務の処理は文書によって行う」との原則どおりに行い、文書は情報開示の対象とすること

根岸議員…賛成

A街区再開発事業において、どういう経過で図書館を核とする複合公共施設整備計画となったのか、行政が市民の知る権利に込めているつもりでも、それが市民には伝わっていない。審議会等の会議の公開・会議録の作成に関するガイドラインが情報公開条例や文書管理規則の目的と齟齬がないか、再点検する必要がある。

本田議員…賛成

この請願は、情報公開条例や文書管理規則に沿った市民の知る権利を求めている。会議録作成のガイドラインが、市民の知る権利の立場に立って積極的な公開に努める内容になっているか非常に疑問。本請願を真摯に受け止め、ガイドラインを修正し、ブラッシュアップする必要がある。

岡口議員…反対

請願事項に、会議録は要点記録だけでなくデータ記録を取り、文書の保存基準に従ってこれを保存することとあるが、これは現実的ではない。市にはさまざまな会議があり、会議や議事の性質上、発言者が特定されることによって活発な議論の妨げにもなり得る。情報保存の観点、また会議の在り方の両面から見たとき、現在の事務の進め方は妥当である。

遠山議員…賛成

この請願は、大事な市民参画の機会である公聴会を傍聴された方から出されている。そういう意味では、市議会は市民の立場に立つべき。また、行政側には、市民に開かれた行政、行政の見える化をしっかりと積極的に行ってほしい。

災害時の避難所運営の調査のため 常総市を視察

令和6年11月1日に、総務文教常任委員会が茨城県常総市の行政視察を行いました。

総務文教常任委員会では、「災害時の避難所運営」を任期中の重点調査テーマとして調査を行っており、その調査の一環として行政視察を実施しました。

常総市では、平成27年に発生した関東・東北豪雨によって、河川氾濫による大規模な浸水などの甚大な被害が発生しました。その際の被害を教訓として防災意識社会の再構築を掲げ、数々の先進的な防災対策を実施しています。行政視察で学んだ防災対策を、市の避難所運営に生かすべく、今後も調査を進めていきます。



説明を受ける総務文教常任委員

◆各議員の一般質問については、市の議会報ホームページをご覧ください。

市議会だより「ひびき」

検索



取手市議会だより「ひびき」第254号
(令和7年1月15日発行) 一般質問ページへの二次元コード

令和6年第4回定例会の議決結果

賛否の分かれたもの

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表します。
議長（岩澤 信議員）は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

提出者	議案名称	議決結果	賛否数		会派名、議員名及び賛否の別																					
			賛成	反対	創和会						み・維・国			公明党			共産党									
					長塚	岡口	杉山	海東	鈴木	小堤	佐藤	赤羽	金澤	岩澤	石井	山野井	入江	関川	古谷	久保田	落合	染谷	本田	遠山	加増	佐野
市長	指定管理者の指定（かたらの郷）	可決	20	3																						
	指定管理者の指定（取手ウェルネスプラザおよびウェルネスパーク）																									
議員	企業・団体献金の全面禁止を求める意見書	可決	16	7	○	×	○	×					○	×	○		○		○				○			
	現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書	否決	4	19					×					×			×		○			×	○	×		
	（遠山・加増議員提出）奨学金貸付条例の一部改正に対する修正動議	否決	5	18					×					×			×		○			○		×		
請願	情報公開・公文書管理の改善を求める請願書	不採択	5	18					×					×			×		○			○		×		

会派 み・維・国：みらい・維新・国民の会
空白：会派に属していません

全員賛成したもの

- 市長提出議案（可決）監査委員条例及び市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例・行政組織条例・手数料条例・奨学基金条例・職員の給与に関する条例等それぞれの一部改正◇市道路線の認定・変更◇R6年度一般会計補正予算（第8号・第9号）◇R6年度国民健康保険事業・後期高齢者医療・介護保険それぞれの特別会計補正予算（第2号・第3号）、R6年度取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算（第2号）（修正可決）奨学金貸付条例の一部改正（金澤・山野井・染谷議員から提出された条例の修正動議が全員賛成で可決され修正）
- （承認）医療福祉費支給に関する条例の一部改正の専決処分◇R6年度一般会計補正予算（第7号）の専決処分
- 委員会提出議案（可決）議会会議規則の一部改正、議会委員会条例の一部改正
- 意見書案（可決）脳脊髄液減少（漏出）症の診断基準・治療体制の確立等を求める意見書、脳脊髄液減少（漏出）症の専門医のいる拠点病院の確保を求める意見書
- 請願（採択）脳脊髄液減少（漏出）症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願書

「議員と語ろう取手の未来～市民との意見交換会～」開催のご案内

市議会主催の「議員と語ろう取手の未来～市民との意見交換会～」を開催します。
皆さんが取手市の未来や現在について関心のあること、ご自身の生活に関することなど、幅広く議員と意見交換してみませんか。皆さまのお越しをお待ちしています。

日時：令和7年1月18日（土曜日） 10時～12時

場所：取手市役所議会棟（大会議室・議場）
藤代公民館1階 会議室1・2

参加方法：直接会場にお越しください。
事前登録にご協力いただける方は、
右の二次元コードからご登録ください。

